部長及び参事官　　刑企発第５１号
殿　　令和８年３月10日
所　属　長　　10年保存（口訓）
本　部　長

犯罪事件受理簿等の様式について（通達乙）

犯罪事件受理簿等の様式については、「犯罪事件受理簿等の様式について（通達乙）」（令和７年11月５日刑企発第351号。以下「旧通達」という。）により示達していたところ、道路交通法の一部を改正する法律(令和６年法律第34号)の施行に伴い、「犯罪事件受理簿等の様式について(通達)」（令和８年２月16日警察庁丙刑企発第３号）により、別記様式第11号及び第12号の交通法令違反事件簿の様式を改める必要が生じたことから、令和８年４月１日から下記のとおり運用することとなったため、その運用の徹底を図るため下記のとおり通達するので、事務処理上遺憾のないようにされたい。

なお、旧通達は、同日をもって廃止する。

記

１　犯罪事件受理簿

犯罪捜査規範（昭和32年国家公安委員会規則第２号。以下「規範」という。）第62条の犯罪事件受理簿の様式については、別記様式第１号から別記様式第３号までのとおりとし、30年間保存するものとする。

２　犯罪事件処理簿

規範第201条の犯罪事件処理簿の様式については、別記様式第４号から別記様式第９号までのとおりとし、10年間保存するものとする。

３　交通法令違反事件簿

規範第222条の交通法令違反事件簿の様式については、別記様式第10号から別記様式第12号までのとおりとし、５年間保存するものとする。

４　接見等の指定に関する通知書等

司法警察職員が、刑事施設の長又は警察の留置施設において留置業務を管理する者（以下「留置業務管理者等」という。）に対し、書面により、刑事訴訟法第39条第３項の規定に基づき接見等に関し指定権を行使することがある旨を通知し、弁護人又は弁護人を選任することができる者の依頼により弁護人となろうとする者が指定を得ないで接見等を留置業務管理者等に申し出たときは留置業務管理者等が司法警察職員にその旨を連絡することを依頼する場合の様式は、別記様式第13号のとおりとする。

司法警察職員が指定に基づきなされた接見等の状況を書面により照会する場

合の様式は、別記様式第14号のとおりとする。

5　犯罪捜査・事実現認報告書

司法警察職員捜査書類簡易書式例（平成30年４月４日最高検企第106号検事総長指示）を用いる場合において作成する犯罪捜査・事実現認報告書の様式は、別記様式第15号のとおりとする。

別記様式第１号（犯罪捜査規範第６２条）

犯　罪　事　件　受　理　簿

	告訴	告発	自首	届出	現行犯	その他	告訴	告発	自首	届出	現行犯	その他
受理番号	第　　号						第　　号					
受理月日	月　　日						月　　日					
罪名（手口）												
犯罪日時	年　月　日　時　分から 年　月　日　時　分まで						年　月　日　時　分から 年　月　日　時　分まで					
犯罪場所												
被害程度												
被害者												
被疑者												
捜査主任官												
送致(付)年月日及び番号	年　月　日 第　　号						年　月　日 第　　号					
送致（付）先	検察庁 家庭裁判所						検察庁 家庭裁判所					
事件処理簿番号	年第　　号						年第　　号					
刑法犯認知情報票	月　　号						月　　号					
被害記録	号						号					
備考												

注意　１　交通事故（車両等の交通による人の死傷をいう。）事件については、別記様式第２号及び第３号を用いること。

２　欄外事項には、該当するものの上部に丸印を付けること。

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第２号（犯罪捜査規範第６２条）

犯罪事件受理簿（交通事故関係）

事件処理簿番号	年第　　号

届出（第　当事者・その他）・警察官の現認・その他	捜査主任官		担当者	
受理番号	第　　号	受理日時	年　月　日午　時　分	
犯罪日時	年　月　日午　時　分ころ　天候			
犯罪場所				

被疑者（第一当事者）						
住所					運転免許	
氏名		生年月日	年　月　日生（　歳）		被害程度	
車種	自事	車両番号			罪名	
自賠責保険関係	有　契約先　無	証明書番号			送致(付)年月日及び番号	年　月　日　第　号
事故時の状態	運転・同乗（　）・歩行・その他				送致(付)先	検察庁　家庭裁判所

被者（第二当事者）						
住所					運転免許	
氏名		生年月日	年　月　日生（　歳）		被害程度	
車種	自事	車両番号			罪名	
自賠責保険関係	有　契約先　無	証明書番号			送致(付)年月日及び番号	年　月　日　第　号
事故時の状態	運転・同乗（　）・歩行・その他				送致(付)先	検察庁　家庭裁判所

事故類型	人対車両	車両相互						車両単独				踏切	不明（調査中）
		正面衝突	側面衝突	出合い頭衝突	接触	追突	その他	転倒	路外逸脱	衝突	その他		

備考

注意　被疑者及び被害者が３人以上の場合は別記様式第３号を用いること。

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第３号（犯罪捜査規範第６２条）

犯罪事件受理簿（交通事故関係）

被者（第当事者）	住所				運転免許	
	氏名		生年月日	年　月　日生（　歳）	被害程度	
	車種	自事	車両番号		罪名	
	自賠責保険関係	有 契約先 無	証明書番号		送致(付)年月日及び番号	年　月　日 第　号
	事故時の状態	運転・同乗（　）・歩行・その他			送致(付)先	検察庁 家庭裁判所
被者（第当事者）	住所				運転免許	
	氏名		生年月日	年　月　日生（　歳）	被害程度	
	車種	自事	車両番号		罪名	
	自賠責保険関係	有 契約先 無	証明書番号		送致(付)年月日及び番号	年　月　日 第　号
	事故時の状態	運転・同乗（　）・歩行・その他			送致(付)先	検察庁 家庭裁判所
被者（第当事者）	住所				運転免許	
	氏名		生年月日	年　月　日生（　歳）	被害程度	
	車種	自事	車両番号		罪名	
	自賠責保険関係	有 契約先 無	証明書番号		送致(付)年月日及び番号	年　月　日 第　号
	事故時の状態	運転・同乗（　）・歩行・その他			送致(付)先	検察庁 家庭裁判所
被者（第当事者）	住所				運転免許	
	氏名		生年月日	年　月　日生（　歳）	被害程度	
	車種	自事	車両番号		罪名	
	自賠責保険関係	有 契約先 無	証明書番号		送致(付)年月日及び番号	年　月　日 第　号
	事故時の状態	運転・同乗（　）・歩行・その他			送致(付)先	検察庁 家庭裁判所
被者（第当事者）	住所				運転免許	
	氏名		生年月日	年　月　日生（　歳）	被害程度	
	車種	自事	車両番号		罪名	
	自賠責保険関係	有 契約先 無	証明書番号		送致(付)年月日及び番号	年　月　日 第　号
	事故時の状態	運転・同乗（　）・歩行・その他			送致(付)先	検察庁 家庭裁判所

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第４号（犯罪捜査規範第２０１条）

犯　罪　事　件　処　理　簿

番　　号	第　　号		捜査主任官	
受理番号	年第　　号		担　当　者	
事　件　名				
罪名、罰条				
送致（付）	年　月　日第　　号　　検察庁・家庭裁判所			
被疑者 本籍（国籍）				
被疑者 住居				
被疑者 出生地				
被疑者 職業				
被疑者 前科				
被疑者 氏名（通称）	（　　）			
被疑者 生年月日	年　月　日生（　　歳）			
被疑者 作成・照会	□被害　□写真　□指紋　□手口　□指名　□身上			
発覚の端緒	年　月　日午　時　分			
検挙の端緒	年　月　日			
逮捕 種別・年月日	通常・緊急・現行　　年　月　日午　時　分			
逮捕 場所				
逮捕 逮捕者				
釈放	年　月　日午　時　分　　警察署			
送致（付）別	身柄・書類　　年　月　日午　時　分			
勾留・釈放	勾留（観護）・釈放　　月　日			
処分	年　月　日　　検察庁・家庭裁判所			
裁判結果	年　月　日			
証拠資料				
犯罪事実及び犯罪の情状等に関する意見	別紙記載のとおり			
犯罪統計原票（種別）	刑法犯認知情報票 月Ｎｏ.	検挙情報票（　　） 月Ｎｏ.	被疑者情報票（　　） 月Ｎｏ.	被疑者補助票（　　） 月Ｎｏ.

注意　１　被疑者が２人以上の場合は、別記様式第５号を用いること。
　　２　特に、捜査のてん末を記録しておく必要がある場合は、別記様式第６号を用いること。
　　３　該当する事項又は□欄に○を付けること。

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第５号（犯罪捜査規範第２０１条）

犯　罪　事　件　処　理　簿

被疑者	本籍（国籍）				
	住　　居				
	出　生　地				
	職　　業				
	前　　科				
	氏名（通称）	（　　）			
	生年月日	年　月　日生（　　歳）			
	作成・照会	□被　害　□写　真　□指　紋　□手　口　□指　名　□身　上			
逮捕	種別・年月日	通常・緊急・現行　　年　月　日午　時　分			
	場　　所				
	逮　捕　者				
釈　　放		年　月　日午　時　分　　警察署			
送致（付）別		身柄・書類　　年　月　日午　時　分			
勾留・釈放		勾留（観護）・釈放　　月　日			
処　　分		年　月　日　　検察庁・家庭裁判所			
裁判結果		年　月　日			
犯罪統計原票（種別）		刑法犯認知情報票	検挙情報票（　　）	被疑者情報票（　　）	被疑者補助票（　　）
		月Ｎｏ．	月Ｎｏ．	月Ｎｏ．	月Ｎｏ．
被疑者	本籍（国籍）				
	住　　居				
	出　生　地				
	職　　業				
	前　　科				
	氏名（通称）	（　　）			
	生年月日	年　月　日生（　　歳）			
	作成・照会	□被　害　□写　真　□指　紋　□手　口　□指　名　□身　上			
逮捕	種別・年月日	通常・緊急・現行　　年　月　日午　時　分			
	場　　所				
	逮　捕　者				
釈　　放		年　月　日午　時　分　　警察署			
送致（付）別		身柄・書類　　年　月　日午　時　分			
勾留・釈放		勾留（観護）・釈放　　月　日			
処　　分		年　月　日　　検察庁・家庭裁判所			
裁判結果		年　月　日			
犯罪統計原票（種別）		刑法犯認知情報票	検挙情報票（　　）	被疑者情報票（　　）	被疑者補助票（　　）
		月Ｎｏ．	月Ｎｏ．	月Ｎｏ．	月Ｎｏ．

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第６号（犯罪捜査規範第２０１条）

犯　罪　事　件　処　理　簿

月　　日	捜　査　の　て　ん　末	備　　考

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第７号（犯罪捜査規範第２０１条）

犯　罪　事　件　処　理　簿

資料区分	

送致番号	第　　号	事件名		受理番号	年第　　号	年第　　号

少年の氏名		異名		生年月日		職業関係	勤務先	名称		収入	円
本籍				出生地				所在地			
住居							職歴	勤務先・職種	所在地	在職期間	退職理由
非行場所		財物加害高	円			非行・補導前歴	非行等名				
家族関係	主な家族の氏名	続柄	年齢	職業	住居		補導年月日				
					家族数　人		補導警察署				
学校関係	最終（在学）学校名　年		所在地				措置及び処分結果				
	怠学		成績				喫煙		有機溶剤その他の薬物乱用		

取扱警察署	発生地管轄警察署	検挙警察署	身柄引渡警察署
罪名			
既遂・未遂別			
手口			
非行時の居住地			
性別			
非行時の年齢			
非行時の学職			
学職の特殊形態			
国籍等			
在留資格等（外国人）			
不法滞在期間（外国人）			
補導歴・非行歴	補導歴　回	非行歴　回	うち本票記載犯罪と同一罪種（　）回
前回処分			
非行年月日時			
非行場所			
非行の動機・原因 背景			
非行の動機・原因 父親の態度			
非行の動機・原因 母親の態度			
非行の動機・原因 直接の動機・原因			
非行の動機・原因 精神障害等の有無			
家出関係			
生活形態			
両親の状態			
母の不在状況			
非行集団関係 暴力団との関係の有無			
非行集団関係 集団の種別			
送致等の区分			

処遇意見			
最終(在学)学校			
卒業・中退別			
共犯形態			
少年が犯した他の犯行（異なる罪種）	刑法犯		
	特別法犯		
非行府県数			
被疑者特定の端緒を得た係			
被疑者を逮捕した係			
事件を主として処理した係			
身柄措置			
本票記載非行の供述状況			
暴力団等関係 暴力団 団体の名称			
暴力団等関係 暴力団 組織順位			
暴力団等関係 暴力団 地位			
暴力団等関係 ゴロ・総会屋等			
暴力団等関係 犯罪態様	犯罪態様		
暴力団等関係 犯罪態様	民事介入暴力		

関係検挙票番号	署　年　月　第　号
作成者	年　月　日作成 署　係　氏名　印
逮捕年月日	年　月　日　時　分
逮捕場所	
逮捕者	
釈放年月日	年　月　日　時　分
送致年月日・送致先	年　月　日
勾留(観護)年月日	年　月　日　時　分
家裁(検察官)処分	年　月　日
裁判結果	年　月　日
作成・照会	

注意　１　この様式は、少年事件（交通法令違反事件及び交通事故事件の少年を除く。）のうち、犯罪少年について送致又は送付した場合に用いること。
２　送致書又は送付書の写しを添付すること。
３　被疑者が２人以上ある場合には、主たる被疑者については全欄を記入し、従たる被疑者については送致番号、事件名及び受理番号の欄は記入しないこと。
４　特に捜査のてん末を記録しておく必要がある場合は、別記様式第６号を用いること。

（用紙　日本産業規格Ａ３）

別記様式第８号（犯罪捜査規範第２０１条）

犯罪事件処理簿（交通事故関係）

番　　号	第　　号
受理番号	第　　号

被　疑　者		送致(付)別	身柄・書類　月　日午　時　分
逮　捕　別 年　月　日	不拘束・通常　年　月　日 現行・緊急　時　分	勾留・釈放	勾留（観護）　月　日 釈　放　月　日
逮捕場所		検察官（家庭裁判所）処　分	年　月　日 検　察　庁 家庭裁判所
逮　捕　者		裁判結果	年　月　日刑名　刑期(額)
釈　放	月　日午　時　分　警察署	統計原票	
罪名罰条		作成照会	
送致（付）	年　月　日第　号 検　察　庁 家庭裁判所	備　考	
送致（付） 意　見			
被　疑　者		送致(付)別	身柄・書類　月　日午　時　分
逮　捕　別 年　月　日	不拘束・通常　年　月　日 現行・緊急　時　分	勾留・釈放	勾留（観護）　月　日 釈　放　月　日
逮捕場所		検察官（家庭裁判所）処　分	年　月　日 検　察　庁 家庭裁判所
逮　捕　者		裁判結果	年　月　日刑名　刑期(額)
釈　放	月　日午　時　分　警察署	統計原票	
罪名罰条		作成照会	
送致（付）	年　月　日第　号 検　察　庁 家庭裁判所	備　考	
送致（付） 意　見			

注意　１　この様式は、警察本部長が指定した交通事故（車両等の交通による人の死傷をいう。）事件について用いること。

２　特に捜査のてん末を記録しておく必要がある場合は、別記様式第６号を用いること。

３　被疑者が３人以上の場合は、別記様式第９号を用いること。

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第９号（犯罪捜査規範第２０１条）

犯罪事件処理簿（交通事故関係）

被　疑　者		送致(付)別	身柄・書類　　月　　日午　　時　　分
逮　捕　別 年　月　日	不拘束・通常　　年　　月　　日 現行・緊急　　時　　分	勾留・釈放	勾留（観護）　　月　　日 釈　　放　　月　　日
逮捕場所		検察官（家庭裁判所） 処　　分	年　　月　　日 検　察　庁 家庭裁判所
逮　捕　者		裁判結果	年　　月　　日刑名　　刑期(額)
釈　　放	月　　日午　　時　　分　　警察署	統計原票	
罪名罰条		作成照会	
送致（付）	年　　月　　日第　　号 検　察　庁 家庭裁判所	備　　考	
送致（付） 意　　見			
被　疑　者		送致(付)別	身柄・書類　　月　　日午　　時　　分
逮　捕　別 年　月　日	不拘束・通常　　年　　月　　日 現行・緊急　　時　　分	勾留・釈放	勾留（観護）　　月　　日 釈　　放　　月　　日
逮捕場所		検察官（家庭裁判所） 処　　分	年　　月　　日 検　察　庁 家庭裁判所
逮　捕　者		裁判結果	年　　月　　日刑名　　刑期(額)
釈　　放	月　　日午　　時　　分　　警察署	統計原票	
罪名罰条		作成照会	
送致（付）	年　　月　　日第　　号 検　察　庁 家庭裁判所	備　　考	
送致（付） 意　　見			
被　疑　者		送致(付)別	身柄・書類　　月　　日午　　時　　分
逮　捕　別 年　月　日	不拘束・通常　　年　　月　　日 現行・緊急　　時　　分	勾留・釈放	勾留（観護）　　月　　日 釈　　放　　月　　日
逮捕場所		検察官（家庭裁判所） 処　　分	年　　月　　日 検　察　庁 家庭裁判所
逮　捕　者		裁判結果	年　　月　　日刑名　　刑期(額)
釈　　放	月　　日午　　時　　分　　警察署	統計原票	
罪名罰条		作成照会	
送致（付）	年　　月　　日第　　号 検　察　庁 家庭裁判所	備　　考	
送致（付） 意　　見			

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第１０号（犯罪捜査規範第２２２条）

交 通 法 令 違 反 事 件 簿

受理番号		第　　号
受理月日		月　　日
検挙者の所属階級及び氏名		
違反者	本籍	
	住所	
	職業	
	保護者又は勤務先	
	氏名	（少・歩行者）
	生年月日	年　月　日生（　歳）
	性別	男・女
出頭命令		有・無
違反車両		
		自 事
違反事項・罰条		
違反日時		月　日　時　分
違反場所		
捜査及び処理の指揮		
送致(付)番号・送致(付)月日及び送致(付)先		第　　号 月　　日 検察庁 家庭裁判所
検察官の処分		起訴・起訴猶予その他の不起訴処分
備考		

注意　１　道路交通法違反事件迅速処理のための共用書式により処理する事件については、別記様式第１１号を用いること。
２　道路交通法第１２６条の規定による告知をした事件については、別記様式第１２号を用いること。
３　道路交通法違反事件迅速処理のための共用書式による処理又は道路交通法第１２６条の規定による告知の対象となる事件についてこの様式を用いる場合は、その理由を備考欄に記載すること。

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第１１号（犯罪捜査規範第２２２条）

交通法令違反事件簿（番号　　）

交付・命令日時	令和　年　月　日　午前 後　時　分					
交付・命令者の所属階級及び氏名						
氏名	生年月日	年　月　日生（　歳）	職業		出頭 日時	出頭 場所
	本籍					
	住所	電 方			月 日 午前 後 時	
	免許証・免許情報記録	第　号				
		令和　年　月　日　公安委員会交付等				
	保護者又は勤務先	住所　電				
		氏名　（　歳）	職業	続柄		
	違反車両○印のもの	大型車	普通車	二輪車	原付車	軽車両
少		登録（車両）番号　号（自家用・事業用）				
男・女	違反日時	令和　年　月　日　午前 後　時　分頃			命令有無	
歩行者	違反場所	付近 道路				
違反事項・罰条						

反則制度不該当○印のもの	□非反則行為	□無免許・無資格 125・Ⅱ(1)	□酒気帯び □麻薬等影響 125・Ⅱ(2)	□交通事故 125・Ⅱ(3)	□16歳未満 125・Ⅱ(4)	□居所等不明 126・Ⅰ(1)	□逃亡 126・Ⅰ(2)

引継	月　日	署（課・隊）	
受理月日	月　日	受理番号	第　号
捜査及び処理の指揮			
送致番号・送致月日及び送致先	第　号　年　月　日 検察庁・家庭裁判所		
検察官の処分	起訴・起訴猶予その他の不起訴処分		
備考			

注意　１　この様式は、道路交通法違反事件迅速処理のための共用書式により処理する事件について用いること。

２　交付者と検挙者とが異なる場合は、検挙者の氏名を備考欄に記載すること。

３　違反車両欄に示す車両等の種類にあっては、道路交通法等に定める車両等の種類を各都道府県警察の実情に応じてあらかじめ印刷しておくこと。

別記様式第１２号（犯罪捜査規範第２２２条）

交通法令違反事件簿　（番号　　）

告知日時	令和　年　月　日　午前 後　時　分						
告知者の所属階級及び氏名							
氏名	生年月日	年　月　日生（　歳）	職業		出頭		
	本籍				日時	場所	
	住所	電 方			月 日 午 前後 時		
	免許証・免許情報記録	第　　号 令和　年　月　日　公安委員会交付等					
	保護者又は勤務先	住所	電				
		氏名　（　歳）	職業		続柄		
	違反車両○印のもの	大型車	普通車	二輪車	原付等	自家用事業用	
少		登録(車両)番号　　号					
男・女	違反日時	令和　年　月　日　午前 後　時　分頃					
	違反場所	付近 道路					
違反事項・罰条							
告知報告（引継）	月　日	署（課・隊）					
受理番号	第　　号						
処理の指揮							
結果	通告	公示・交付・送付・不通告					
	納付	仮納付・納付・不納付					
捜査及び処理の指揮							
送致番号・送致月日及び送致先	第　　号　年　月　日 検察庁・家庭裁判所						
検察官の処分	起訴・起訴猶予その他の不起訴処分						
備考							

注意　１　この様式は、道路交通法第１２６条の規定による告知をした事件について用いること。
２　交付者と検挙者とが異なる場合は、検挙者の氏名を備考欄に記載すること。
３　違反車両欄に示す車両等の種類にあっては、道路交通法等に定める車両等の種類を各都道府県警察の実情に応じてあらかじめ印刷しておくこと。

（用紙　縦25センチメートル、横12センチメートル）

別記様式第１３号

接見等の指定に関する通知書

年　　月　　日

殿

警察署

司法警察員

被疑者

上記被疑者と弁護人又は弁護人を選任することができる者の依頼により弁護人となろうとする者との接見又は書類（新聞、雑誌及び書類を含む。）若しくは物（糧食、寝具及び衣類を除く。）の授受に関し、捜査のため必要があるときは、その日時、場所及び時間を指定することがあるので通知する。

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第１４号

接見等に関する照会書

年　　月　　日

殿

警察署
司法警察員

被疑者

上記被疑者と弁護人又は弁護人を選任することができる者の依頼により弁護人となろうとする者との接見又は書類（新聞、雑誌及び書籍を含む。）若しくは物（糧食、寝具及び衣類を除く。）の授受に関し、刑事訴訟法第39条第３項の規定に基づく指定により接見等がなされた場合には、回答書の各欄に所定の事項を記入して回答されたく照会します。

回　答　書

年　　月　　日

警察署
司法警察員　　殿

（官職氏名）

下記のとおり回答する。

番号	弁護人等の氏名	接見等の日時（分）	指定方法	担当者氏名	備　考
1			指定書 電話等		
2			指定書 電話等		
3			指定書 電話等		
4			指定書 電話等		
5			指定書 電話等		
6			指定書 電話等		
7			指定書 電話等		
8			指定書 電話等		

注意　１　指定方法の欄中「指定書　電話等」については、事例に応じ該当するものを〇で囲むこと。
　　２　書類又は物の授受がなされた場合には、その名称等を備考欄に記入すること。
　　３　適宜継続用紙を利用して差し支えない。
　　４　本回答書は、被疑者の起訴、釈放又は移送後送付すること。

（用紙　日本産業規格Ａ４）

別記様式第１５号

犯罪捜査報告書
犯罪事実現認報告書

年　　月　　日

警察署
司法警察員　　殿

警察署
司法　　㊞

次の犯罪を捜査したから報告する。
次の犯罪を事実を現認したから報告する。

罪名、罰条	
被疑者	本籍 (国籍) 住居 職業 氏名 生年月日　　年　　月　　日生（　　歳）
捜査の端緒	
犯罪事実	
証拠関係	
現認時の状況又は 捜査経過	

注意　必要に応じ、現場見取図を添付すること。

（用紙　日本産業規格Ａ４）